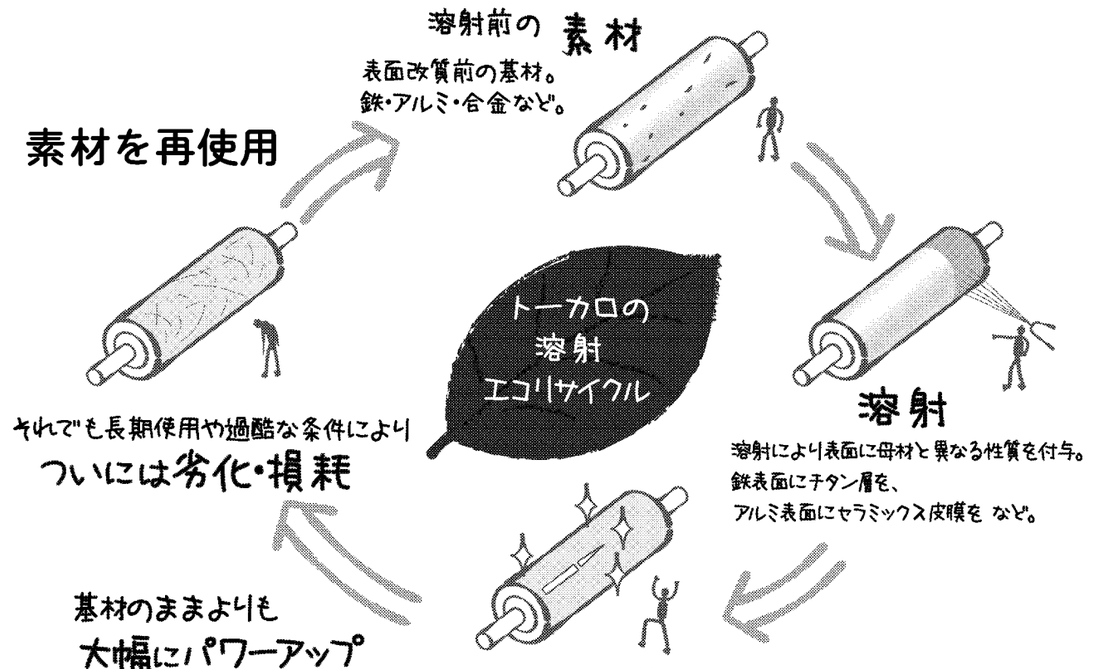
Thermal Spraying Solution
TOCALO
いつも、最先端。

表面だけ変えれば省資源。



高耐摩耗性・高耐熱性・非伝導性・高温耐酸化性・
耐プラズマ電撃性・耐熱衝撃性など、表面に高機能皮膜形成。

表面改質の総合メーカー
TOCALO トーカロ株式会社
溶射加工　TDプロセス　CDC-ZAC プロセス　PTAプロセス　PVD
本社 〒658-0013 神戸市東灘区深江北町4丁目13番4号　Tel.078-411-5561 Fax.078-452-8178　http://www.tocalo.co.jp

川崎重工グループは、輸送用機器やエネルギー・環境、
社会インフラ整備など、さまざまな分野でつねに先進のテクノロジーを開発。
地球の、環境の明日を、力強く担い続けています。
川崎重工業株式会社 www.khi.co.jp

イラストは右上から ◎ボーイング787 ドリームライナー ◎産業用ロボット ◎JR東日本向け FASTECH 360Z ◎油圧ポンプ ◎ホイールローダ、左上から◎モーターサイクル ◎発電用ガスタービン ◎セメントプラント ◎発電用ガスエンジン ◎LNG船

Kawasaki

神戸空港マリンエア 開港6周年

神戸空港マリンエアが16日、開港6周年を迎えた。神戸の中心部三宮からわずか18分という利便性や、神戸という人口密集地域を後背とすることから地方空港としてトップの搭乗客数を誇る。ただ、2011年に関西国際空港（関空）と大阪国際空港（伊丹空港）の統合法が衆院本会議で可決・成立した今、それまで神戸を含めた3空港一体化構想が宙に浮いた状況が続いている。今後、経営統合する新会社とどう向き合うか、新たな道は開けるのか、神戸空港の動きが注目されている。

10年度旅客数 地方空港で首位

■□■

神戸空港は理化学研究所のスーパーコンピューター（スパコン）「京」や神戸市が進める医療産業都市構想のもとで大学、製薬会社、ベンチャー企業、医療機関などが集積するポートアイランドのさらに南に位置する神戸空港島にある。人口154万人（2012年1月現在）の大都市で、ビジネスと観光都市神戸や周辺地域を背景に、10年度の年間旅客数は222万人に達し、地方管理空港の中ではトップとなっている。2月現在、スカイマークと全日本空輸が東京、札幌、沖縄など国内7都市に毎日28便が飛んでいる。利用者は県内だけでなく、京都などの関西圏はもとより、鳥取、島根、岡山、徳島など周辺地域にもおよぶ。その旅客数が多い最大理由は、神戸の中心部三宮から新交通システムのポートライナーでわずか18分（最短時17分）、車でも15分（8キロメートル）という利便性にある。さらに東京往来のビジネスユースに加え、長崎や鹿児島などの九州航路も利用を下支えしている。九州新幹線の開通を契機に、新幹線より割安感のある航空運賃が見直されており〝関西から九州へは飛行機で〟との意識の定着も図っている。

ポートアイランドの南に位置する神戸空港島㊦

■□■

空港本体は上向きだが、10年5月に国土交通省の成長戦略会議で関空と伊丹の経営統合案が示されて以降、神戸空港を取り巻く環境は一変した。この統合案はその5カ月前の12月に「神戸を含む3空港の一元管理」を目指すことでようやく基本合意したばかりの神戸商工会議所などを含む関西経済界や自治体でつくる関西3空港懇談会に大きな衝撃を与えた。

しかし、これにひるむことなく当時の神戸商工会議所など経済5団体は10年8月に「神戸空港の自立化」に向けて地元選出国会議員6人との懇談会を東京で開いた。さらに兵庫県知事、神戸市長、神戸商工会議所会頭らが代表幹事を務める神戸空港利用推進協議会では要望書「神戸空港の活用に関する要望」を同月、国土交通大臣らに提出した。その要望は、関西3空港の一体的効率的運用とそれに至るまでの先行的な神戸空港の機能充実と規制緩和で、運用時間の延長、発着枠の拡大、国際チャーター便運航規制の緩和などだ。

関空と伊丹の統合法は11年5月に衆院本会議で可決・成立した。予定では12年4月1日に政府の全額出資による新会社「新関西国際空港会社」を設立、7月に経営統合し、24時間運用の関空と都市部に位置する伊丹の利点を生かしてアジアの拠点空港を目指す。神戸市や神戸商工会議所などでは今でも「3空港を一体運用し、その価値を最大限生かすことが関西の活性化につながる」との認識は変えていない。3空港の一体的効率的運用を国に働きかけている。

▲……神戸の中心三宮からわずか18分で行けるのが魅力の神戸空港マリンエア

運航規制緩和が地域発展のカギ

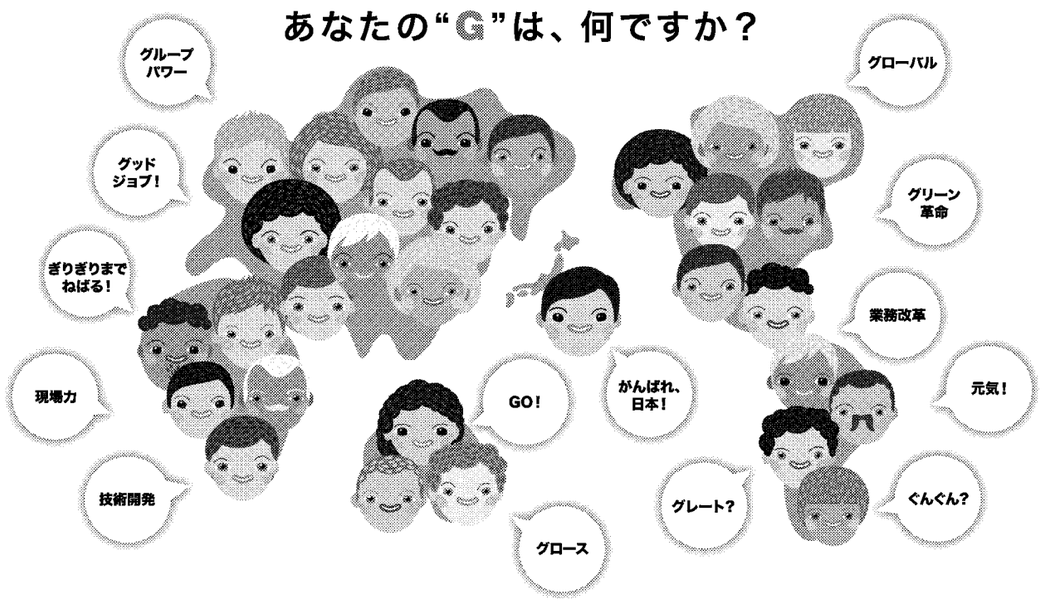
■□■

そんな状況を少しでも打開したいと兵庫県では11年7―11月で3回、関西の航空需要拡大について考えるフォーラムを開催した。首都圏の代替機能を含め、住民の関西3空港について認識を深め、3空港の最大活用を進める機運の醸成を図るのが狙いだ。その中で野村宗訓関西学院大学教授は「複数一括経営は航空会社との契約時などでメリットがある。関空・伊丹の経営統合には神戸も含めるべき。伊丹・神戸の国際線対応も必要」と講演した。さらに同大学の上村敏之教授も「神戸は管理収支の実績は黒字。市債償還費の圧縮が課題だが、関空・伊丹の統合会社を財政的に支えることができる」と3港一体運用の可能性を示唆した。神戸市では医療産業都市構想のもと、国の研究機関や医療関連企業の集積が進み、次世代スパコン「京」も今秋本格稼働する。規制が緩和されれば、観光やビジネスが活発化するほか、国際線が就航すれば、インバウンドや医療ツーリズムへも広がる。神戸空港の進展は関西や周辺地域の将来を握るといえ、今後の動向に目が離せない。

KOBELCO

WHAT'S "G"?

あなたの"G"は、何ですか？



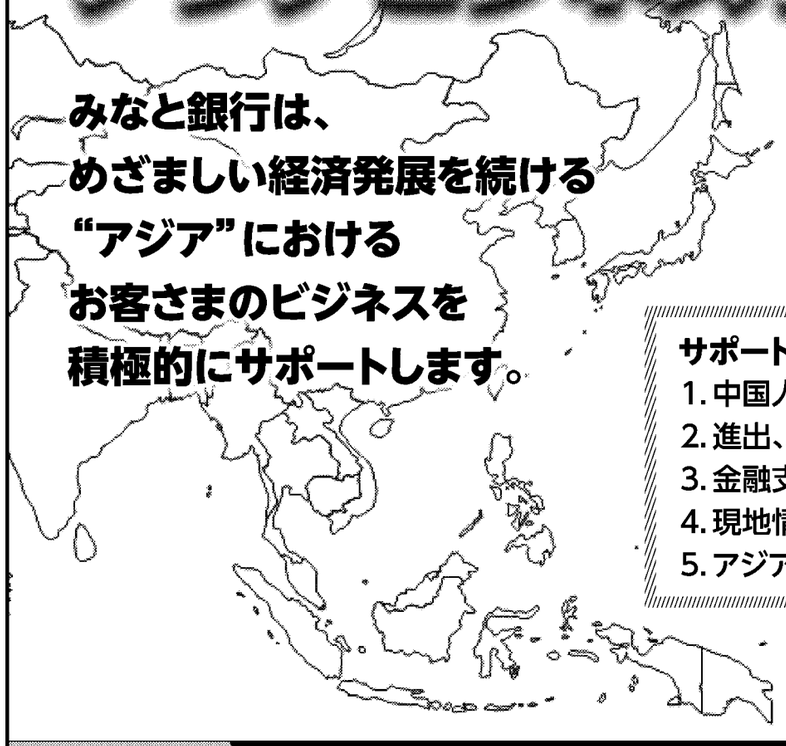
社員一人ひとりの"G"の力で、世界にはばたくコベルコへ。

KOBELCO
VISION "G"

"G"を合言葉に、新しい神戸製鋼グループが始まっています。"G"とは、GROUP, GLOBAL, GROWTH。そして社員一人ひとりが探し出す"G"。組織や事業の垣根を越えてグループ全体を活性化する。高い品質と機能を備えたオンリーワン製品を世界中に提供する。優れた技術と人材を共に育む…。全社員の力と知恵で、新たな価値の創造とグローバルな成長を目指す決意が、"G"には込められています。世界へ、未来へ進化する、KOBELCOにご注目ください。

http://www.kobelco.co.jp/

みなと銀行の
アジアビジネスサポート



みなと銀行は、
めざましい経済発展を続ける
"アジア"における
お客さまのビジネスを
積極的にサポートします。

サポート内容
1. 中国人民元建て貿易決済
2. 進出、現地法人の支援
3. 金融支援
4. 現地情報の提供、市場調査
5. アジア関連セミナー・商談会の開催

お問い合わせ　みなと銀行 法人業務部 アジア室　〒651-0193 神戸市中央区三宮町2丁目1番1号　TEL:078-333-3283